

令和2年度ひたちなか市F1層ニーズ調査業務委託

企画提案書作成要領

1. 全般的な留意事項

- (1) 契約の内容を定める仕様書（以下「契約仕様書」という）は、「令和2年度ひたちなか市F1層ニーズ調査業務委託仕様書」（以下「仕様書」という）をもとに、プロポーザル審査の結果、優先順位の最も高かった者（以下「受託候補者」という）と協議して作成する。
- (2) 費用の見積りにあたっては、全業務を遂行し、提案内容を実現するために必要な経費を積算して提出するものとする。
- (3) 契約仕様書の確定により経費の増減の必要が生じた場合においては、受託候補者とひたちなか市において協議の上、見積価格から当該経費の増減額に相当する額を増減した金額で契約を締結するものとする。
- (4) 企画提案内容は、必ず提案者が自ら実現できる範囲で記載・提案するものとする。
- (5) 参加者が過去に取り組んだ、同様又は類似の調査分析実績について、可能な範囲で記載すること。

2. 提案書作成上の留意事項

- (1) 企画提案書は任意様式とする。
- (2) 原則としてA4判片面印刷とする。（図表等で必要がある場合を除く）
- (3) 枚数は、添付資料を含め100枚以内とする。
- (4) 文字サイズは10.5ポイント以上とし、各ページにページ番号を付与すること。
- (5) 仕様書に基づき、次の①～③について、具体的に分かりやすく記載すること。
 - ①本業務内容への理解
本業務を遂行するための姿勢や基本的な考え方について記載すること。
 - ②市の現状分析、F1層のニーズ把握
調査手法、調査対象、調査項目についても、具体的な内容を提案すること。また、それらの選択に至る理由や考えについても記載すること。
 - ③結果分析
②の結果を受けて分析を行うにあたり、用いる手法や結果を評価する観点について提案すること。また、②の結果とその分析結果について、どういった点に重点を置いて具体的施策・方法の検討に繋げるかを記載すること。受託者が保有するデータ等を活用する際には、その具体的手法についても記載すること。